

暴走諸君反對新碎田中内閣打倒へ

全国連盟 首謀者 田中内閣打倒へ

よう。

小選舉区制上古案粉碎の全勢力で反動諸君反對新碎田中内閣打倒へ前进せよ。

全市大ハ尊反請旨！

田中内閣は最後まで固執した小選舉区制法案の今日台上に程未動け段内外に於ける広範な民主勢力の長期の反對運動の構成と、ち、らを原点とする抗争斗争以来最大の大衆的決起（ち、ら中安集合には12万人が参加し、18、19と連續斗争を貫徹した）の下に遂に粉碎された。

田中内閣の小選舉区制導入の策動は、大巾集上げ、ストライキ、年金等国民的政治課題を擱けて即ち自衛官労働者を中心とする全般的な反対と、反自民の闘争の高揚。昨年の総選挙、名古屋市長選舉に見られる自民党単極支配政權崩壊の危機感の反映であり、反動諸君案の台上に程なく二つの危機を一挙に「脱せしとする」露骨な政府懶惰の攻撃であつた。

しかし、野党、紳説と申してくる中田青霞の指取は反撃は、政府懶怠の矛頭を擱けてこそ（小選舉区制導入の時期と形態とめぐる内立）、小選舉区制法案を留意せらるべきである。

そして、我々のヨリは今や、口論における「日鉄」「電気」「筑波」「防衛2法」など反動諸君案をめぐる紛糾と反対勢力の全面的対決に入つて、今こそ全民主勢力は、春闘、春季改善阻止闘争を見らる。行政的抗争と巨大的な大衆的エネルギーを、反動諸君案粉碎、田中内閣打倒の前にへと

進む道筋は明ければ明らか。

小選舉区制粉碎、反動諸君案粉碎の全ての反対勢力が手合いで田中内閣打倒しよう。

是れ「府省連」の集合排除を糾し、19大衆的決起を更に進める。

全市大ハ尊反請旨！

反対勢力ハ一貫としての尊反請旨に誤せられに仕務に重大である。

我々は、今春期教員学園にかけらるに最大の攻撃一箭、反対新碎田中内閣打倒の闘争を展開してきて。1月9日工学生大會の正倒勝成績、1月14日文部部学生大會、15、19ストライキ、15市大统一行動、19全農西統一行動の実現は、尊反請旨の成果である。16、17の抗争のヨウエネルギーを、明確に全国的白旗闘争のヨリと結合する闘争の表現であり、そのヨリハ一切の成果を生産し、全国の最高頭をきいて莫逆の連携闘争の大衆的決起へ結びつけたものである。

そして、工学部クラス学科代表委員会の15、19全農西統一行動の呼びかけは、未だ積み重ねた運動を克服して15、19全農西の學生幹線に統一行動の重層性と、尊反請旨のヨウエネルギーを背景にして各大學の統一を打ち固め、それらは大衆的自治化の運営の下に、統一行動の実現へ合流させていくという原則を提起したものである。

更に、市大、阪大ハヨウ尊反請旨は、工學組主導の15、19府民集会が開催されるや否や、昇井音蔵案のヨリ11、12

までの尊反請旨に結論じよう。

たのである。

更に、市大、阪大の両学友は大教組主催の5・19市民集会が提起されるや否や、労働者階級の斗争、とりわけ教育労働者の斗争と固く連帯し、合流するべく、急場所変更を行ない、闘争の発展と労働者階級との斗争の結合に努力を積み重ねたのである。

ところが、代々木派、民青「府」学連は、市大、阪大の大衆的ストライキを背景にした大衆的決起に恐怖をなし、「府」学連以外の集合参加は認のない」というセクト主義的態度を打ち出し、当日、市大隊列の集合参加を辞退してきたのである。

市大学生運動から全く無縁な存在であり、この度の全大阪の大衆的運動構築の障害物である民青「府」学連のこのような暴挙を断じて許すことはできない。

そして、全国血集中に参加した多くの民主的学友の更なる努力と斗争の圧倒的場面の実例の力で、姑息な敵対策動を粉碎していくなければならない。(学「共上派」の分裂集会提起も同様である。)

工・教養ストライキ、5・15全市大統一行動、5・19主戦西統一行動の成果を踏まえ、一切のセクト主義を克服し、6月初旬全学ストライキへ前進しよう！

一切のセクト主義を克服し
・ 教養部ストライキ、全実西統一行動の成果を踏まえ
・ 6月初旬全学ストライキ
・ 大学統一行動を実現しよう！

全市大の学友諸君！

政府は、小選等区制法案の今国会上程を断念すると同時に、反動諸法案の一齊成立を虎視眈々と狙い、異常な意気込みを示している。そして、国会での実質審議が再開される29日より、「国鉄」「健保」「筑波」法案等々を6月15日頃までに衆院通過を目指している。

全国学友の一大統一斗争は、全国の民主的学友の聚意かつ共通の任務である。

では、筑波大学法案粉碎・学生戦線の統一に向けて、我々が今なすべきことは何が。

それは、早期強行採決を狙う政府自民党の煽動を許さぬ、学園ゼネスト体制を全学の総力を結集して構築することである。

この度の市大における15、19教養ストライキを更に全導入と押し広げなくてはならない。

そして、このような各学園のスト体制——大衆的決起を背景に全国学園の大統一行動を実現することである。

このような大衆的ストライキ、統一行動の実現こそ、民青、学生「共上派」のセクト主義を克服する実例の力である。

全てのクラス、学科から筑波反対決議を集中し、6月初旬全学ストライキ体制を準備しよう！

筑波粉碎の大衆的決起を克ちとり、全度西、全国の学友との連帯を打ち固めよう！

そして、小選等区制粉碎、反動諸法案の斗争を推進している労働者階級の斗争へと合流させ、筑波、反動諸法案粉碎の全ての力で田中内閣打倒へ前進しよう！

スローガン

1. 筑波法案粉碎！

1. ダマエ追放、3.16斗争勝利！

1. 学長、評議会は反対声明を出せ！

1. 全てのクラスから決議を集中し、6月初旬全学ストライキ、統一行動を実現しよう！